

Cente Technical Information

発行番号	001-0064	Rev	第1版	発行日	2020/07/06
題名	不正なICMPリダイレクトパケットで、ルータ(デフォルトゲートウェイ)の設定が不正となることがある				
情報分類	障害情報				
適用製品	<ul style="list-style-type: none">・ Cente TCP/IPv4 Ver. 1.00 - Ver. 1.35・ Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver. 1.00 - Ver. 2.22・ Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver. 2.00 - Ver. 2.22・ Cente IPv6 Ver. 1.00 - Ver. 1.45・ Cente IPv6 SNMPv2 Ver. 1.00 - Ver. 2.22・ Cente IPv6 SNMPv3 Ver. 2.00 - Ver. 2.22				
関連資料	なし				

【障害内容】
ICMPリダイレクトは、一般に、ルータからホスト(Cente TCP/IP実装機器など)へ、よりよい経路にあるルータを知らせるために送信されます。
ICMPリダイレクトパケット受信時のパケット長のチェックが不足しており、不正なパケットでも、破棄せずに処理していました。このため、ルータ(デフォルトゲートウェイ)の設定が、不正となる可能性があります。

【発生理由】
ICMPリダイレクトパケット受信時のパケット長のチェックが不足しており、不正なパケットでも、破棄せずに処理していたためです。

【回避方法】
ミドルウェアのソースコードを修正し、不正なICMPパケットを破棄することで、回避できます。
詳細については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。

以上